

## 北松中央病院第7期中期計画(計画への主な書き込み等)

## ◇ 中期目標の指示 (主な見直し点 (追記等))

災害時における体制整備の強化

【第2-1-(5) 感染症医療・災害対策】



これまでの計画にもあった災害時に必要な人的・物的な体制維持と定期的な訓練実施に加え、災害発生後の早期診療機能回復ができるよう災害医療BCP(業務継続計画)の確認・見直しを行い。その計画に基づき、被災した状況を想定した研修や、訓練を実施し、医療救護活動の対応能力と職員の危機管理意識の向上を図る。

修学・育成支援の充実

【第2-2-(1) 医療従事者の確保】



引き続き医学生や看護学生に対する修学資金制度を活用し、県内高校、大学医学部、看護学校等に周知を図り、将来にわたる基盤づくりを行うとともに、院内保育所や看護師社宅を活用し、育児支援や新たな医療従事者の獲得につながるよう福利厚生充実や職場環境の改善に努める。

施設の予防保全と長寿命化等の検討

【第2-2-(5) 施設・設備の充実】



【新規】施設の維持及び医療機器の整備・更新等を計画的に行い、施設の老朽化に伴う長寿命化など、将来を見据えた施設の点検および改修を行う。

働き方改革を見据えての医療提供体制の再検討【第5-2 働き方改革の推進】



これまでの取り組みを継続し、医療従事者全体の健康を守りながら、医療供給体制を維持する。

市、市医師会と連携した新興・再興感染症への対応【第5-3 新興・再興感染症への対策と対応】



【新規】感染症指定医療機関として、新興感染症等の感染拡大時に必要な対策が機動的に講じられるよう、県から示された施策のもと、市、市医師会と連携しつつ地域における中心的役割を果たす。